SONY

4-193-423-05(1)

ステレオ
イヤーレシーバー

取扱説明書
MDR-EX800ST

この度はMDR-EX800STをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この商品は株式会社ソニー･ミュージックコミュニケーションズの音楽スタジオ部門およびソニー株式会社の共同開発により実現したプロフェッショナル仕様のイヤーレシーバーです。
この商品は業務使用を目的としたプロフェッショナル仕様のイヤーレシーバーのため、無償修理期間は設定せず、全て有償での修理とさせていただいております。
ただし、初期不良の場合は指定の商品お問い合わせ先へご連絡ください。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。
この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

* 4 1 9 3 4 2 3 0 5 * (1)

©2010 Sony Corporation　Printed in Japan

主な仕様

形式:	密閉ダイナミック型
ドライバーユニット:	16mm、ドーム型(CCAW採用)
最大入力:	500mW(IEC*)
インピーダンス:	16Ω(1 kHzにて)
音圧感度:	108 dB/mW
再生周波数帯域:	3～28,000 Hz
コード:	約1.6 mリッツ線 Y型コード
プラグ:	金メッキL型ステレオミニプラグ
質量:	約7 g(コード含まず)

付属品

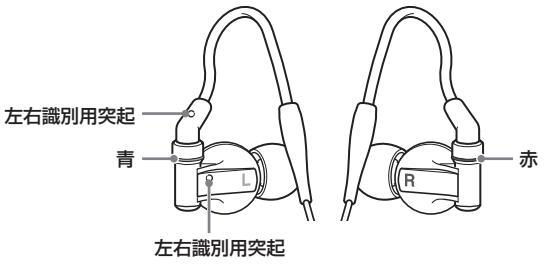
イヤーピース(S、M、L各2)
キャリングケース(1)
取扱説明書(1)

* IEC(国際電気標準会議)規格による測定値です。

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

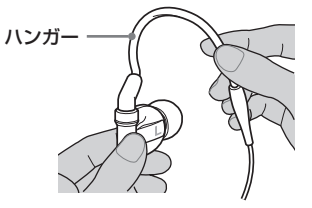
イヤーレシーバーの使いかた

「L」の印がついたイヤーレシーバーを左耳に、「R」の印がついた方を右耳につけてください。左(L)側は青いラインがあり、左右識別用の突起が2か所あります。右(R)側は赤いラインがあります。

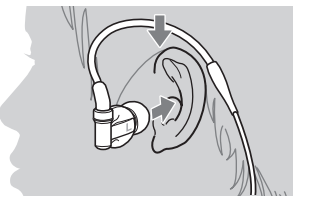


例として左(L)側を説明します。

1 **イヤーレシーバーを下図のように持ち、ハンガーを耳の形に調節する。**

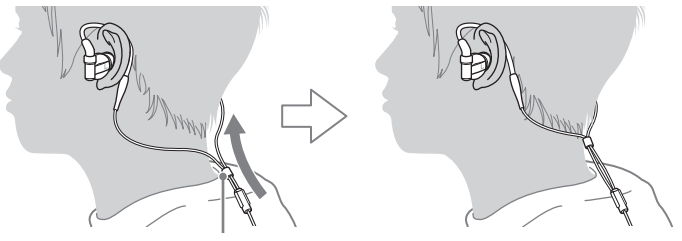


2 **コードを首のうしろに回し、イヤーピースを耳に装着する。**



3 **イヤーピースが耳にきちんと装着されるようにハンガーを調節する。**

4 **コードスライダーを動かして、コードの分岐を調節する。**

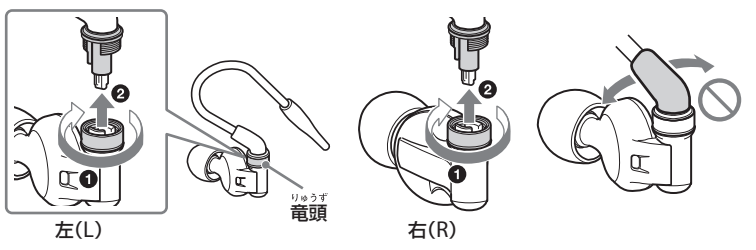


コードをはずすには

イヤーレシーバーの竜頭(りゅうず)を矢印☒方向に回し、ネジ部分を完全にはずしてからコードを引き抜いてください。

ご注意

ハンガーの根元や、イヤーレシーバー本体を回さないでください。破損の原因となります。コードの取りはずしの際には、本体を固定して竜頭(りゅうず)を回してください。



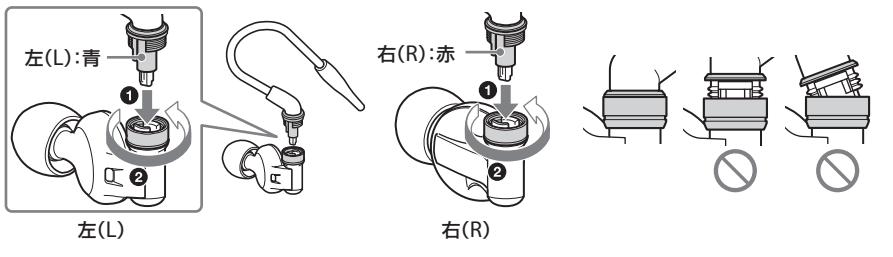
コードを取り付けるには

コードの先が青い方を左(L)側に、赤い方を右(R)側に取り付けます。

コードをイヤーレシーバーに差し込み、すき間がなくなるまで竜頭(りゅうず)を矢印☒方向に回し、ネジ部分を締め込んでください。

ご注意

☒コードの先およびネジ部に汚れが付着していると、接触不良の原因になります。柔らかい布でからぶきし、清潔に保ってください。
☒コードを斜めに差し込んだ状態で、ネジ部分を無理に締めないでください。破損の原因となります。



イヤーピースの正しい装着方法

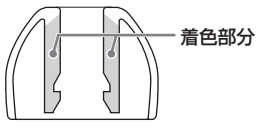
イヤーピースが耳にフィットしていないと、低音が聞こえないことがあります。より良い音質を楽しんでいただくためには、イヤーピースのサイズを交換したり、おさまりの良い位置に調整するなど、ぴったり耳に装着させるようにしてください。
お買い上げ時には、Mサイズが装着されています。サイズが耳に合わないと感じたときは、付属のSサイズやLサイズに交換してください。
イヤーピースがはずれて耳に残らないよう、イヤーピースを交換する際には、イヤーレシーバーにしっかり取り付けてください。

イヤーピースのサイズ(内側の色)

小さい ☒ 大きい

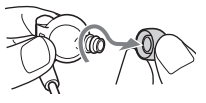
S	M	L
(橙)	(緑)	(水色)

断面図



イヤーピースをはずすときは

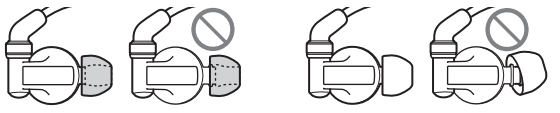
イヤーレシーバーを片手で押さえ、もう一方の手でイヤーピースを軸ごとねじりながらはずします。



☒ ヒント
イヤーピースが滑りやすくはずしにくいときは、乾いた柔らかい布でくるむとはずしやすくなります。

イヤーピースをつけるときは

イヤーレシーバーの突起部分が完全に隠れるまで、イヤーピースの着色部分を押し込んでください。



取り扱い上のご注意

☒落としたりぶつけたりなどの強いショックを与えないでください。
☒ハンガーやコードを持って無理に引っ張らないでください。
☒湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や直射日光のあたる場所には置かないでください。故障の原因となります。
☒常に良い音でお聞きいただくために、プラグを時々柔らかい布でからぶきし、清潔に保ってください。
☒汚れは、乾いた柔らかい布でふき取ってください。その際、内部に息を吹きかけることはしないでください。特にプラグ部分を汚れたままにしておくと、音質が悪くなったり、音がとぎれたりすることがあります。
☒イヤーピースのお手入れは、イヤーレシーバーからイヤーピースをはずし、うすめた中性洗剤で手洗いしてください。洗浄後は、水気をよくふいてからご使用ください。
☒イヤーピースは長期の使用･保存により劣化する恐れがあります。

イヤーピースは消耗品です。破損し交換する場合は、指定の商品お問い合わせ先、または修理お問い合わせ先にご相談ください。

万一故障した場合は、内部を開けずに、指定の商品お問い合わせ先、または修理お問い合わせ先にご相談ください。
本機は､コードが故障した場合には有償でコードのみ交換します｡また､本体が故障した場合にも有償で本体のみ交換します。その際に、左側と右側で音質を揃えるために両方とも交換します。

⚠警告

禁止

安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。
☒接続先の取扱説明書も必ずお読みください。
☒安全のために注意事項を守る。
☒故障したら使わない。
☒万一異常が起きたら、指定の商品お問い合わせ先、または修理お問い合わせ先に相談する。

⚠警告

禁止

交通安全のために

運転中は使用しない

自動車やバイク、自転車などの運転中はイヤーレシーバーは絶対に使わないでください。交通事故の原因となります。

運転中以外でも、踏切や駅のホーム、車の通る道、工事現場など、周囲の音が聞こえないと危険な場所では使わないでください。

⚠注意

禁止

☒耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないようにご注意ください。
☒イヤーレシーバーが肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して、医師または指定の商品お問い合わせ先にご相談ください。
☒本機を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに本機の使用を中止してください。
☒イヤーピースはしっかり取り付けてください。イヤーピースがはずれて耳に残ると、けがや病気の原因となることがあります。

アフターサービス

商品自体に関するお問い合わせにつきましては、下記商品お問い合わせ先までお願いいたします。また商品の修理および交換部品の販売に関するお問い合わせにつきましては、下記修理お問い合わせ先までお願いいたします。

商品お問い合わせ先:
ソニーミュージックカスタマーインフォメーションセンター
TEL　: 03-3515-5113
E-mail: mdr-info@sonymusic.co.jp

修理お問い合わせ先:
株式会社スタジオシステムラボ

〒352-0021
埼玉県新座市あたご3-7-7　ATAGO OFFICE
TEL : 048-480-3677　FAX : 048-480-3678
E-mail : info@cd900st.com
URL : http://www.cd900st.com/

MDR-EX800ST_JP 4-193-423-**05**(1)